

**令和7年度 全国学力・学習状況調査
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立白河第四小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
小	全 国	32.6	49.1	15.3	2.8
6	白四小	33.3	50.0	10.0	6.7

(単位 %)

【考 察】

- 「よくある」「どちらかといえばできている」の割合が83.3%と高い割合でした。普段の授業からタブレットや本を活用しながら自分に合った学び方を選択し、課題解決に取り組んできた結果の表れです。
- どのように解決をしたらよいか学び方が分からない児童もいます。ICTの活用も含め、児童が主体的に学習を進められるよう、それぞれの児童が自分にふさわしい学習方法を模索できるような態度を育てていきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7
6	白四小	0.0	26.7	43.3	16.7	10.0	3.3

(単位 %)

【考 察】

- 本校の「家庭学習の手引き」では、1時間以上の学習時間を目安としており、70%の児童が達成できています。しかし、1時間未満の児童も30%おり、「全くしない」という児童もいますので、家庭学習の大切さを理解させ、習慣化できるよう指導していきます。
- 家庭学習については、授業で学習したことと関連させながら、自主学習の仕方やノートの使い方等を指導していくとともに、児童自ら目標を設定し、計画を立て、学習を進め、自己評価を行う、自己マネジメント力を高めていきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	31.2	48.2	17.1	3.3
6	白四小	33.3	50.0	16.7	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が、83.3%と多く見られたことは、授業の終末で、自身の学びを振り返る時間を確保してきた成果であるといえます。
- 分からないことをそのままにしてしまう児童もいるため、自分の学習状況を把握できるよう励ましたり、支援したりすることで学習意欲を高めていきます。

4 学校に行くのは楽しいと思いますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	49.9	36.6	9.1	4.3
6	白四小	63.3	26.7	6.7	3.3

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が、90%と高い割合でした。本校で行っている楽しい学校生活を送るためのアンケート（Q-U）の結果と合わせて考察すると、担任や学級の友達との関係が良好であること、きまりが守られ、児童にとって居心地のよい安心して過ごせる学級であることが分かります。
- 毎週水曜日の構成的グループエンカウンター「豆がらっこタイム」で一人一人が互いに認め合う関係づくりを行うとともに、これからも学級力アンケートや教育相談等を通して児童の悩みや困り感に対して早期発見・早期対応できるようにしていきます。